

地域密着型第3セクター (株)吉田ふるさと村の歩み



会社概要 ①



会社名 株式会社吉田ふるさと村

所在地 〒690-2801
島根県雲南市吉田町吉田1047-2

設立 昭和60年4月1日

背景 急速に進む人口減少
高齢化 → 「むら」消滅の危機感

目的

- ・ 地域産業の振興
- ・ 雇用の場の創出

会社概要 ②

H28.3.1現在

資本金 6,000万円

出資構成

雲南市	1,500万円 (25%)
法人・団体 (19)	2,815万円 (48%)
個人 (106)	1,685万円 (27%)

年商 3億9千4百円 (平成26年度実績)

従業員数 69名 (パート含む)

ホームページ <http://www.y-furusatomura.co.jp/>

業務内容

- ① 特産品の開発及び製造・販売
- ② 公共団体の行う業務の受託
 - ・雲南市民バスの運転業務
 - ・簡易水道施設の管理
- ③ 管工事業及び水道施設工事業
- ④ 温泉宿泊施設「清嵐荘」の経営
- ⑤ 野菜と原木椎茸の栽培
- ⑥ 地域資源を活用した旅行商品の企画・販売
- ⑦ 飲食店の経営
- ⑧ 道の駅「たたらば壺番地」の管理

食品づくりのこだわり

吉田ふるさと村では、皆様に安心して召し上がっていただける食品づくりのために、原料は地元農家と契約し栽培された野菜やお米を使用し、食品添加物を一切加えない**安全な食品加工**と、環境にやさしい農業を行っています。

また、機能的・衛生的な環境の整った工場で、手づくりで生産しています。



契約栽培農家のみなさん

商品ラインナップ

餅



調味料



乾椎茸



冷凍食品



たまごかけごはん専用醤油 「おたまはん」



たまごかけごはんセット



雲南市民バスの運転



車 両 : 8 台
運 転 手 : 1 0 名



管工事業及び水道施設工事業



- ◇ 給排水衛生設備工事
- ◇ 上水道配水管布設工事



くつろぎの掛け流しの宿 「清嵐荘」



- ◇ 日帰り入浴
- ◇ 宿泊
- ◇ 宴会



観光事業部 （島根県知事登録 第3-79号）



- ◇ 地域資源を活用した
ツア－の企画・実施
- ◇ 手配型旅行の企画・実施



小だたら操業体験ツア－

高速道路の活用

◇中国横断自動車道尾道松江線◇

～中国やまなみ街道～

平成27年3月22日全線開通!!



道の駅「たたらば壺番地」

オープン 平成25年3月30日

事業費 2億7,600万円

建物面積 648㎡

駅名由来 雲南地域はかつて「たたら製鉄」で栄え、吉田町はその中心地であったことから。

- 目的
- ・ 雲南市、島根県の観光情報の発信
 - ・ 観光客の市内への誘導
 - ・ 地場製品の提供、販売
 - ・ 高速道路利用者の憩いの場

立ち寄り軽食 TATALOVER

～たたらば～



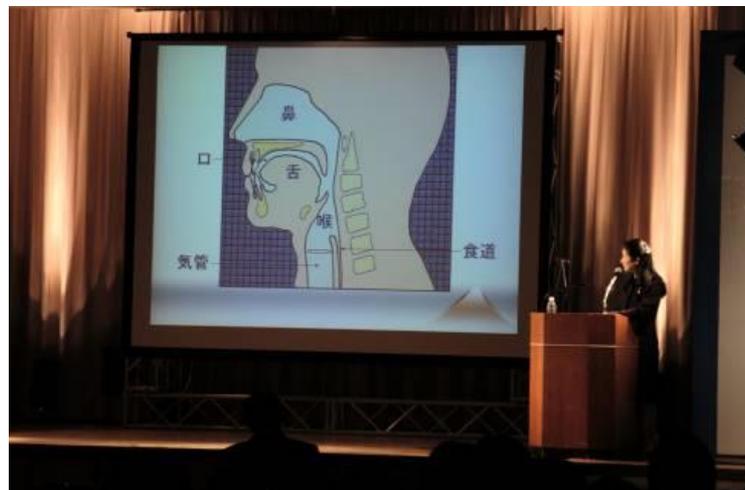
日本たまごかけごはんシンポジウム

第1回 **日本たまごかけごはんシンポジウム**

雲南市吉田町

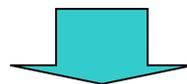
平成17年10月28日(金)前夜祭 参加登録受付中
10月29日(土)・30日(日)

会場●雲南市吉田町食所
(生涯学習交流館・総合センター
吉田町文化祭と同時開催 農村環境改善センター(特))



おたまはんとシンポジウムの効果

- ・ たまごかけごはん専用醤油という新しいジャンルを創造
- ・ 全国的にたまごかけごはんブームを巻き起こす
- ・ 専用調味料ブームを引き起こす
- ・ 米や卵、醤油の消費拡大に寄与し、地域経済のみならず全国的に市場の活性化に貢献
- ・ 島根県、雲南市の知名度アップに貢献
- ・ 小さな過疎のむらでもアイデアと実行力で全国にアピールできることを実証



平成18年度 地域づくり総務大臣表彰受賞



今後の課題

◎ 交流型事業の推進

- ・地域資源を活用した旅行商品の企画・実施
- ・交流人口の拡大

◎ 安全な農産物の生産

- ・契約栽培農家の確保
- ・自社での農業生産
- ・健全な農地の維持・保全

◎ 人財の育成

ご静聴ありがとうございました

